No. 448

共通テストリスニング 大問別 超絶テクニック完全版【先読み・メモ・1回読みの聞き方】

1回読みが60点。勝負は放送前の数秒と、聞き逃した直後の数秒。大問ごとの先読み・メモ・聞き所・言い換え・音のわなを、オリジナルの実演で。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 先読みは選択肢の「違い」に線、聞く的を1語で決める
2. 聞き逃したら「相手の返事」から逆算して即マーク
3. メモは表を作る大問だけ。他は選択肢に直接✓と×

◆ 形式と「放送前に見る所・答えが来る所」

回数・配点はR8本試の問題冊子と正解表（追試も配点は同じ）。第4問以降は音声の前に「読む時間」がある

大問	回数・配点	放送前に見る所	答えが来る所
第1問A	2回・4点×4	選択肢の主語・否定・時	1文全体の意味（言い換え）
第1問B	2回・3点×4	4枚の絵の違い（2軸）	位置の語・動作の段階
第2問	2回・4点×3	場面の日本語・絵の違い	後半の「でも今は」
第3問	1回・3点×6	場面・問いの英文・選択肢	最後の返事・決定
第4問A	1回・完答4点＋1点×4	絵の違い／表の項目	順番の語・条件の後付け
第4問B	1回・4点	条件と候補の名前	良い点の後の但し書き
第5問	1回・16点	ワークシートの見出しと空欄	講義の順・転換の合図
第6問A	1回・3点×2	状況・問い	最後の立場
第6問B	1回・4点×2	話者の名前・図表	意見を変えた人

30分の使い方：音声が終わってもまだ解ける

冊子の注意事項は「設問ごとにマークし、最後にまとめて転記しない（その時間はない）」。一方で放送の最後は「この後も『解答やめ』まで解答を続けられる」と案内される（R8スクリプト）。**迷った問題もその場で仮マーク＋印→次の先読みを優先→最後の時間で印の問題だけ決め直す**、が最も失点の少ない流れ。

◆ 第1問A（2回・16点）：1文の意味を確定する ③

型：短い発話→内容に最も合う英文。正解は言い換え

☐ ① 仮定法・否定で意味が反転

選択肢は肯定と否定を逆にして作られる。仮定法は「実際は逆」、hardly any は「ほとんど無い」、few は「少ししかない」。

> I would've come if I hadn't missed the bus.
> → The speaker didn't come.
>
> Hardly anyone showed up.
> → Very few people came.

☐ ② 誰がするのかを確定

典型的には Can you…？＝相手に頼む、Can I…？＝自分が許可を求める、Let me＋動詞＝自分がすると申し出る。最後は動詞と文脈で判断。主語の入れ替えが定番の誤答。

> Let me carry that box for you.
> → The speaker offers to carry the box.

☐ ③ 2回目は確認＋次の先読み

1回目で決まれば、2回目は根拠の語だけ確かめ、目は次の問題の選択肢へ。

◆ 第1問B（2回・12点）：絵は2つの軸で切る ②

型：短い発話→内容に最も合う絵

☐ ① 軸に名前をつけてから聞く

4枚を「持っている物」×「位置」のように2つの違いで分ける。1つ目の情報で2枚、2つ目で1枚に絞る。

> The girl holding an umbrella is standing behind the bench.
> → 軸1：傘あり／軸2：ベンチの後ろ

☐ ② 時の語で動作の段階

be about to＝直前、is …ing＝途中、has just …＝たった今終えた、after …ing＝～した後。同じ人の前・途中・後の絵が並ぶ。

> He's putting the dishes away after washing them.
> → 洗い終えて片付けている絵

◆ 第2問（2回・12点）：問いは音声で後から来る ②

型：短い対話＋Question→絵・図。場面は日本語で印刷

☐ ① 1回目は問いを優先

問いは冊子にない。1回目は Question の疑問詞と主語（男女・今か前か）を確実に聞き、2回目で答えを決めてもよい。

☐ ② 前半の情報が残るか確かめる

前半に出た物が but／now／then の後で否定・修正されることがある。各情報が最後まで生きているかを確かめて選ぶ。

> M: The black one? / W: Too heavy. / M: Then this gray one with wheels.
> → 選ぶのは車輪つきの灰色

◆ 第3問（1回・18点）：問いは印刷済み ③

型：短い対話→印刷された英語の問いに答える

☐ ① 問いの主語に丸

What does the woman want to do? なら答えの主体は女性。ただし男性の提案への女性の反応で希望が決まることも多いので、相手の発言も聞く。

☐ **2 最後の返事・依頼で決まる**

提案(Shall we…?／How about…?)への最後の返事が結論。返事がないまま、最後の依頼そのものが答えになる形もある。

> W: Shall we take the train? / M: It's faster, but I have a lot of bags. Can we get a taxi?
> → 男性はタクシーで行きたい

☐ **3 時刻は基準から計算**

half an hour later・an hour earlier のような数量つきの表現は、基準に足し引きしてから選ぶ。聞こえた数字は材料。

> W: Is 6:00 OK? / M: Can we make it half an hour later?
> → 6:30

◆ 第4問A(1回・8点):並べ替えと表 3

型:説明→絵を行う順に並べる(完答4点)＋表の空欄(1点×4)

☐ **1 使わない1枚を探す**

5枚から4枚の形では、話には出るが「しない」行動が1枚混ざる。don't need to／instead／skip に反応する。

> You don't need to line up at the counter. Just go straight to Gate 3.
> → 並ぶ絵は使わない

☐ **2 順番がひっくり返る語**

Before X, Y は Y→X。After X, Y／Once X, Y は X→Y。Y until X は X まで Y を続ける。話された順＝行う順とは限らない。

> Before you enter the lab, put on these glasses.
> → 眼鏡が先、入室が後

☐ **3 表は最後の一文まで**

表の空欄は1つ1点(R8)。「ただし～は除く」「～だけまだ受付中」は最後に付け足される。最後の一文で書き換える準備を。

◆ 第4問B(1回・4点):条件を全部満たす1つ 2

型:複数の人の説明→示された条件A～Cに最も合うもの

☐ **1 ○×表を先に作る**

冊子の表に候補ごとの○×を書きながら聞く。1つでも×なら消す。全部○が1つ残る。

☐ **2 良い点の後の但し書き**

Just remember…／The only problem is…／Otherwise… の後で条件が崩れる。良い点だけで○を確定しない。

> It's quiet and open late. The only problem is you can't bring food.
> → 「飲食できる」が条件なら×

◆ 第5問(1回・16点):講義はワークシートが目次 4

型(R8):講義→ワークシートの空欄(完答2つ含む)→2人の発言の正誤→会話＋図表

☐ **1 見出しで流れを予測**

読む時間にワークシートの見出しを「背景→問題→解決策→利点」の目次として読む。講義はほぼこの順に進む。

☐ **2 転換の合図で集中**

However／On top of that／The good news is の直後が空欄の答えになりやすい。

> On top of that, the robots can work through the night.
> → 利点の2つ目＝夜も作業できる

☐ **3 発言の正誤はすり替え探し**

講義の後に2人の発言を聞き、講義と合うかを判断する形(R8)。主語・範囲(only／all)・新旧のすり替えを探す。

☐ **4 最後の問いは講義＋図表**

最後の問い(R8は5点)は講義と図表の両方から言えること。図表の比較対象(国・年・グループ)を読む時間に確認しておく。

◆ 第6問(1回・14点):立場の動きを追う 3

型:A 2人→意見・最終の選択／B 複数人(R8は3人)→意見・根拠の図表

☐ **1 最終の立場は最後の発言**

Actually／I've changed my mind／I still… で立場が動く。「最後に何を選んだか」は会話の終わりで決める。

> I was going to walk. ... Well, it's raining, so I'll take the bus after all.
> → 最後はバス

☐ **2 誰が言ったかを頭文字で**

頭文字の横に＋(賛成)－(反対)△(条件つき)。途中で意見を変えた人は矢印で書き直す。

☐ **3 図表は主張の根拠**

「～の主張を支える図表」は、その人の発言の中心(数・危険・増加など)と同じ内容の図を選ぶ。

◆ メモする？しない？(大問別)

書いている間は耳が止まる。メモは表を作る大問だけ

大問	メモ	書き方
第1～3問	しない	選択肢に直接✓と×
第4問A	表に直接	空欄の横に記号・数字
第4問B	する	条件×候補の○×表
第5問	最小限	空欄の横に1語・↑↓
第6問A	しない	最後の立場に✓
第6問B	する	頭文字＋－△と矢印

◆ 1回読みの聞き方:3段構え 4

① **放送前:聞く的を1語に**
選択肢の違いに線、問いの主語に丸。余白に「女・次」のように1語。

② **放送中:的以外は流す**
全部を聞き取ろうとしない。的に関わる語が来たら選択肢に✓か×。

③ **終わった瞬間:仮マーク**
迷っても塗って印。考え直すのは最後の時間。次の先読みを削らない。

④ **聞き逃した時:返事から逆算**
相手の反応から、直前の提案や情報を推測して選ぶ(下の実演)。

◆ 聞き逃しリカバリー:相手の返事から逆算 3

提案や情報を聞き逃しても、返事が答えの手がかりを言い直してくれる

☐ **1 賛成の返事→提案が答え**

返事の具体的な語(持ち物・場所)から、聞き逃した提案を復元する。

> M: (聞き逃し) / W: Good idea. I'll bring my racket.
> → 提案はラケットを使うスポーツ

☐ **2 反対の返事→その案は消える**

too far／too expensive などの理由が、消える選択肢を教えてくれる。

> W: (聞き逃し) / M: That's too far. Let's find somewhere closer.
> → 遠い場所の案は答えでない

☐ **3 答えの形→質問を復元**

返事の形から、何を聞いたかがわかる。問いの的と合えばそのまま答え。

> M: (聞き逃し) / W: About twenty minutes on foot.
> → 聞いたのは所要時間

◆ 答えをひっくり返す「弱い音」 10

弱く短い音の聞き違いで、正解と逆の選択肢を選んでしまう

- ☐ **I'd already left when she called.** ★★★ … 彼女が電話してきた時、もう出ていた
  後ろが過去分詞なら I'd＝I had。I would と取ると時がずれる
- ☐ **I'd love to, but I'm busy.** ★★★ … ぜひそうしたいけど、忙しい
  後ろが原形なら I'd＝I would。but 以下で結論が決まり、今回は断っている
- ☐ **He should've told me.** ★★★ … 彼は私に言っておくべきだった
  should've＝シュダヴ。過去への不満。should(これから)と区別
- ☐ **We won't need tickets.** ★★★ … チケットは要らない
  won't は口を丸めて「ウォウント」。want と取ると逆の意味
- ☐ **It's been fixed.** ★★☆ … もう直っている
  後ろが been・過去分詞なら It's＝It has。直った後の状態
- ☐ **I didn't think it'd be this hard.** ★★★ … こんなに難しいとは思わなかった
  didn't の t はほぼ消える。否定を落とすと意味が逆
- ☐ **There's hardly any milk left.** ★★☆ … 牛乳はほとんど残っていない
  hardly any＝ほとんど無い。any だけ聞いて「ある」と取らない
- ☐ **It's fifty, not fifteen.** ★★☆ … 15じゃなくて50だ
  fifteen は後ろを強く長く、fifty は頭が強い。文中では強勢が動くことも
- ☐ **Do you mind if I sit here? — Not at all.** ★★☆ … ここに座ってもいい？—どうぞ
  mind への Not at all＝構わない(許可)。否定語なのに OK
- ☐ **Neither do I.** ★★☆ … 私も(〜し)ない
  否定への同意。Me too と取り違えると立場が逆になる

◆ 正解はこう言い換えられる(音声→選択肢)

例はオリジナル。聞こえた語そのままの選択肢はまず疑う

音声	選択肢	型
I'm running out of time.	has little time left	句動詞→平易な語
The shop's closed on weekends.	open only on weekdays	否定⇔肯定
I'll pick you up at the station.	will give the listener a ride	具体→抽象
Twice as many people came this year.	attendance doubled	倍数
Could you keep an eye on my bag?	asks the listener to watch the bag	依頼の要約

◆ 大問別のやりがちな失点 5

- ☐ ~~× 第2問で問いを聞かずに絵を見続ける~~
  ○ 1回目は Question の疑問詞と主語を確実に
  問いは冊子に印刷されていない
- ☐ ~~× 第4問Aで話された順に絵を並べる~~
  ○ before／after で行う順に直す
  話の順＝行う順とは限らない
- ☐ ~~× 第4問Bで最初の良い点で○を確定~~
  ○ 但し書きまで聞いて○×
  ×になる条件は最後に付くことが多い
- ☐ ~~× 第5問で講義を書き取ろうとする~~
  ○ 空欄の答えになる語だけ1語メモ
  書く間に次の空欄が流れる
- ☐ ~~× 迷った問題を空欄で次へ~~
  ○ 仮マーク＋印、最後の時間で決め直す
  まとめて転記する時間は用意されていない

◆ 確認テスト

1 音声 I would've helped you if I'd known. に合うのは？
a The speaker will help. b The speaker knew everything.
c The speaker helped. d The speaker didn't know.

2 第4問Aで Before you board, show your ticket. 先にするのは？
a 同時にする b どちらでもない c 切符を見せる d 乗る

3 W:(聞き逃し) / M: Sorry, I'm allergic to cats. Can we go to a regular café instead? 女性の提案として最も自然なのは？
a 猫カフェに行こう b 魚を食べよう c 犬を飼い始めた
d 花を買おう

4 We won't need a reservation. の意味は？
a 予約は不要 b 予約したい c もう予約した d 予約が必要

5 I'd already eaten when he arrived. の I'd は？
a I would b I did c I had d I could

6 R8本試で、音声の前に「問題文・図表を読む時間」が指示されたのは？
a どの大問にもない b 第2問だけ c 第4問以降 d 第1問だけ

◆ 解答

1 The speaker didn't know. 仮定法過去完了＝実際は知らなかった
2 切符を見せる before の後の行動が後
3 猫カフェに行こう 返事(猫・普通のカフェ)から逆算
4 予約は不要 won't＝will not
5 I had 後ろが過去分詞→had
6 第4問以降 「今、読みなさい」と指示がある

参考資料 大学入試センター「令和8年度 本試験の問題」(英語リスニング問題冊子・スクリプト)／大学入試センター「令和8年度 本試験の正解」(配点)／大学入試センター「令和8年度 追・再試験の正解」(配点)／大学入試センター「令和9年度大学入学共通テスト問題作成方針」／原田英語「共通テスト英語リスニング 2027年版 超絶完全マニュアル」

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート(全453本・無料)